



商工会だより

平成26年度 第2号

発行所: 京北商工会



商工会は
行きます!
聞きます!
提案します!



平成 26 年度特産品 PR イベントスケジュール

日程	会場	催事名
5/24(土)~25(日)	京都府総合見本市会館	春の産業フェスタ ~丹後・丹波・山城の特産市~
6/14(土)~15(日)	東京都江東区産業会館	江東区産業まつり ~京のふるさと市~
6/14(土)~15(日)	伏見稻荷大社	いなりんぴつく 2014
7/16(水)~21(祝月)	松阪屋名古屋店	(食品)
7/25(金)~26(土)	東京都ハッピーロード	隠れた京都 丹後・丹波・山城のふるさと市場
10/22(水)~23(木)	大山商店街	
9/10(水)~16(火)	大丸京都店	(食品/非食品)
9月	京都府総合見本市会館	SKY ふれあいフェスティバル 2014
9/7(日)	コミュニティ嵯峨野	京都嵯峨野手話まつり
10月中旬	アリオ上田	(食品)
11/1(土)~3(祝月)	エミフルMASAKI	(食品)
11月	仙台三越	(未定)
11/15(土)~16(日)	京都すばる高校	京都すばるデパート
11/29(土)~30(日)	京都総合見本市会館	秋の産業フェスタ
11/21(金)~23(日)	池袋サンシャインシティ	ニッポン全国物産展
12月	東武百貨店池袋店	(非食品)
12/17(水)~25(木)	博多阪急	(食品/非食品)
1月	大丸京都店	京の味くらべ技くらべ展
1/5(月)~13(火)	大丸札幌店	(食品)
未定	京福電鉄嵐山駅	嵐電で特産市

中小企業応援隊

イノベーション

中小企業応援隊はオール京都体制でイノベーションを支援します。(京北商工会は経営支援員3名が応援隊員です)

- 経営改善に取り組む中小企業の支援や専門家派遣
- イノベーションにつながる設備投資を支援
- イノベーションの創出を狙う研究開発を支援
- 応援条例による事業認定企業による他の中小企業のモデルとなる研究開発や新たなビジネスモデルの構築を支援
- 優れた製品・商品、技術等の販路開拓等を支援

その他なんでもご相談ください。

ここでいうイノベーションとは『経営革新』のことです。経済活動において旧来の方式から新たな方式へ変革することで、新事業活動(=新たな取組み)を行うことを言います。

平成26年度労働保険年度更新について

労働保険料(労災保険・雇用保険)の申告納付期間は、6月1日～7月10日です。(お早めにお手続きください)

今年も労働保険料の申告納付の時期がまいりました。また昨年度と同様「石綿健康被害救済法」に基づく一般拠出金の申告納付も併せて行っていただくこととなります。

労働保険事務組合に加入されている事業所様は6月上旬にご案内を送付いたします。

専門家派遣について

今年度も商工会の専門家派遣制度をご利用ください。

<例えば>

- 息子に経営を継がせたい
- 就業規則を見直して従業員の働きやすい職場にしたい
- 事業計画書を作成したい
- 売上アップにつながる店舗レイアウトにしたい
- 従業員のやる気を引きだしたい
- 自社のこだわり商品をもっと知ってほしい
- 取引先の要望に即した品質・納期の管理を実施したい



などなど

もちろん商工会職員も同行します。一緒に課題解決に向けて取組みましょう。

社会保障と税の一体改革説明会

4月より消費税率が8%に引き上げられました。そこで、さまざまな疑問について説明をさせていただく説明会が開催されます。

〈開催概要〉 日時 平成26年5月30日(金) 午後2時～4時

会場 京都府中小企業会館 802 会議室

主催者 総務省、財務省、厚生労働省、経済産業省 定員 100名

申込み <http://kinki.mof.go.jp/file/soumu/pagekinkihp012000023.html>

「近畿財務局」で検索し、注目情報から入れます。

- ・なぜ引き上げられたのか
- ・税率引き上げ分は何に使われるのか
- ・税率引き上げにより景気は悪くならないのか
- ・社会保障制度は将来も大丈夫なのか・・・

プログラム

- ①国の財政事情、社会保障と税の一体改革等
(財務省)
- ②社会保障制度改革等(厚生労働省)
- ③中小企業支援を中心とした好循環実現のための
経済対策等(経済産業省)
- ④質疑応答

5月22日に通常総代会を開催します。総代の皆様にはご出席いただきますようよろしくお願いいたします。

会員の皆様には議案書をお配りいたします。ぜひお目通しいたいただき商工会をもっともっとご活用ください。



編集後記

商工会は総代会の開催によって本格的に新年度のはじまり。「行きます。聞きます。提案します。」の商工会を目指します。米国デルのマイケル・デル氏は個々の顧客の要望に応じたカスタムメイドのパソコンを受注生産し、顧客に直接販売するという「デル・ダイレクト・モデル」を確立したことでパソコン業界に革命を起こしました。「消費者への直販」という単純なシステムにみえるけれど、ここにはデル氏の小売からの撤退という大きな決断があります。「最も単純なやり方が最も優れている場合も多い。そして単純なやり方であってもそれを導入するには時間がかかるものだ」というデル氏の言葉には、進むべき道を明確に示しそれに粘り強く取り組むことの重要性を教えられます。

S. H

商工会だよりに関するお問い合わせは

京北商工会まで TEL 075-852-0348 FAX 075-852-1173

URL <http://keihoku.sakura.ne.jp/> メール keishoko@skyblue.ocn.ne.jp